

(様式第9号)

情報公開用文書

看護研究「ロボット支援胸腔鏡手術患者における術後疼痛管理チーム導入の効果」へのご協力をお願い

1. 研究の目的と概略

当院では、ロボット支援胸腔鏡手術を受けられた方に術後の痛みをできるだけ少なくし、深呼吸や痰を出しやすくしたり、術後早期の歩行を安全に進めたりするために、看護師・医師・薬剤師などが連携する「術後疼痛管理チーム」を導入しています。そこで、導入により術後3日目までの痛みや痛み止めの使用量がどの程度改善したか、また副作用なく経過されているか、等をカルテより抽出し確認したいと考えています。新たな検査や治療は行いません。カルテより得られた内容を評価することで、今後、より質の高い手術看護を提供できることにつながると考えています。

2. 研究の方法

カルテより手術方法や痛み等を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

3. 調査期間

2019年3月1日から2026年8月31日まで

4. 研究の対象

本研究の対象となるのは、上記調査期間中にロボットによる肺の手術を受けられた方です。

5. この研究への協力は任意です。

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報を使用するため、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。また得られた結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報保護します。また得られた結果は本研究以外に使用せず、院内外の学会に公表します。データのご使用をお断りになる場合は直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。今後の治療やケアに不利益は生じません。

6. お問い合わせ先

徳島県立中央病院看護局手術室 電話 088-631-7151 (代)

研究担当者:看護師 森千尋 妙見実奈 曾我井紺碧

研究責任者:看護師長 工藤米里子